

## 2023年度 授業シラバス

科目名	PCスキル基礎	必修 選択	必修	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年

### 【授業の学習内容】

実務上、必ずスキルが必要とされるOfficeアプリケーションのWordとExcelについて、実習を通して学習する。各回、履修した内容についての課題を、当日、もしくは翌週以降におこない、操作を繰り返すことにより、必要なスキルを習得する。

### 【到達目標】

実務レベルに対応できるスキルをつけることを目標とする。

### 【教員の略歴】

Word,Excel基本的な操作や機能の習得だけではなく、自身のグラフィックデザイナーとしての経験を活かし、Wordで作成する文書であっても、Excelで作成するワークシートであっても、仕上がりの見やすさや見栄えの良さにも気を配ることを含めて、指導するように心掛けている。

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	授業ガイダンス・環境確認・データ配布	①	Excel第1章 Excelの基本操作
②	Word第1・2章 Wordの基本操作、文章の編集	②	Excel2章 数式の作成
③	Word第3章 表現力のある文書作成	③	Excel第3章 表の編集
④	Word第4章 図形の応用	④	Excel第4章 グラフの作成
⑤	Word第5章 表の作成	⑤	Excel第5・6章 印刷・ワークシートの操作
⑥	Word第6章 Wordの便利な機能	⑥	Excel第7章 いろいろな関数
⑦	Word第7章 SmartArtグラフィック	⑦	Excel第8・9章 Excelの便利な機能
⑧	Word総復習課題	⑧	Excel総復習課題
⑨	前期試験準備のための模擬試験	⑨	Excel総復習課題
⑩	前期試験準備のための模擬試験	⑩	後期試験準備のための模擬試験
⑪	Word第8章 表の応用	⑪	後期試験
⑫	Word第9章 文書をサポートする機能	⑫	Excel第10・11章 Excelの活用・復習課題
⑬	Word総復習課題	⑬	Excel第10・11章 Excelの活用・復習課題
⑭	前期試験(Word)	⑭	Excel総復習課題
⑮	Word総復習課題	⑮	Excel総復習課題
準備学習 時間外学習	各回、次回以降の授業と連携をしているため、苦手な箇所や、欠席した際には、その内容をしっかりと復習してから、次回出席のこと。	評価方法	授業態度、出席率、課題提出率・完成度、臨時および定期試験の成績を総合的に勘案する。
受講生への メッセージ	社会人として即戦力として活躍するために、この授業で、しっかりとスキルを身につけておきましょう。また、毎回の授業は、次回の授業内容と連携しています。苦手な箇所や、欠席した際には、その内容をしっかりと復習してから、出席をするようにしましょう。	使用教科書 教材 参考書	滋慶出版Word2016・Excel2016 USBメモリ必携

## 2023年度 授業シラバス

科目名	コミュニケーションスキル	必修 選択	必修	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	60 (4)	開講区分	通年

### 【授業の学習内容】

社会人の基本である挨拶をきちんと出来るようにする。  
社会人として必要なコミュニケーション能力を学び、事務技能、一般マナーを身につける。

### 【到達目標】

企業が求めている即戦力及び人間力を身に付け、実行できる生徒を育成し、社会人としてどのような業界でも実力を発揮し自分の将来ひいては企業の将来を担っていく人材を輩出する。

### 【教員の略歴】

秘書検定1級・サービス接客検定1級を取得後、大学・専門学校で約15年ビジネスマナーや就職指導の授業を担当しています。

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	ガイダンス・コミュニケーションとは？ 挨拶・おじぎ	①	4章 社会的スキルⅡ 6～7
②	2章 基本スタイルⅠ 1～3	②	4章 社会的スキルⅢ 1～2
③	2章 基本スタイルⅠ 4～6	③	4章 社会的スキルⅢ 3～5
④	2章 基本スタイルⅡ	④	4章の復習問題
⑤	3章 自己表現スキルⅠ 1～3	⑤	サービスマインドⅠ 1～4
⑥	3章 自己表現スキルⅠ 4～6	⑥	サービスマインドⅡ 1
⑦	3章 自己表現スキルⅡ 1～3	⑦	サービスマインドⅡ 2～3
⑧	3章 自己表現スキルⅡ 4～6	⑧	直前対策 模擬テスト
⑨	3章 自己表現スキルⅢ 1～2	⑨	検定試験解答とポイント確認
⑩	3章 自己表現スキルⅢ 3～4	⑩	サービスマインド復習問題
⑪	1～3章の復習問題	⑪	キャリアとは ジョハリの窓 自己理解①ソーシャルスタイル理論
⑫	4章 社会的スキルⅠ 1・Ⅱ 2	⑫	自己理解②美点凝視シート 自己理解③キャリアアンカー 価値観・生き方
⑬	前期試験対策	⑬	自己理解④RIASEC パーソナリティと職業興味 自己理解⑤レジリエンスカ 困難を乗り越える私の強み
⑭	前期試験	⑭	自己PR プレゼンテーション 準備 →発表
⑮	4章 社会的スキルⅡ 3～4	⑮	プレゼンテーション続き（発表）
準備学習 時間外学習	常日頃から実践してください。	評価方法	授業態度、ワークによる参加型授業による平常点を重視しつつ 筆記試験点数を加算する。
受講生への メッセージ	しっかり授業を受ければ、必ず資格取得ができます。一緒に頑 張り ましょう。	使用教科書 教材 参考書	コミュニケーションスキルアップ検定

## 2023年度 授業シラバス

科目名	セルフプロデュース	必修 選択	必修	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
前期はプロのヘアメイク&スタイリストとしての自覚を持ち規律を守って、アシスタントワークと基礎技術をマスターする。後期は色々なジャンルのヘアメイクやスタイリングの方法をセルフプロデュースにより学びます。							
【到達目標】							
あらゆるプロの現場に対応できる繊細な技術のブラッシュアップ。ヘアメイク&スタイリストに必要なスキルと意識を高めていきます。							
【教員の略歴】							
数多くのタレントのヘアメイクを担当							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	現場別の仕事内容	①	ファッション&ビューティー研究[トレンド/ブランド]
②	アシスタントワーク[挨拶/礼儀/ルーティ/道具/アシスト]	②	ヘルス&ビューティー研究[ダイエット]
③	プレメイク基礎1[マッサージ/美顔器]	③	特殊メイク1
④	プレメイク基礎2[顔タイプ別・パーソナルカラー(WARM)]	④	特殊メイク2
⑤	プレメイク基礎3[顔タイプ別・パーソナルカラー(COOL)]	⑤	タイプ別メイク/ガーリー・キュート・フェミニン
⑥	ベースメイク基礎1[ファンデの種類と撮影別の使い分け]	⑥	タイプ別メイク/フレッシュ・カジュアル・ポップ
⑦	ベースメイク基礎2[撮影種類別のテクニック]	⑦	タイプ別メイク/エレガント・グラマラス
⑧	ヘアースタイル基礎1[ブロッキング/ピンワーク]	⑧	タイプ別メイク/クール・モード・スタイリッシュ・シャープ
⑨	ヘアースタイル基礎2[ブローテクニック]	⑨	トレンド別メイク/チャイボーグメイク[アイライン・リップライン]
⑩	ヘアースタイル基礎3[ヘアアイロンテクニック]	⑩	トレンド別メイク/オルチャンメイク[アイラッシュ]
⑪	プレメイク・ベースメイク・ヘアースタイル基礎のまとめ	⑪	クリエイティブメイク/ヴィンテージメイク[ダブルライン]
⑫	プレメイク・ベースメイク・ヘアースタイル基礎のまとめ	⑫	クリエイティブメイク/グランジメイク[カットクリース]①
⑬	メンズヘアメイク①	⑬	クリエイティブメイク/グランジメイク[カットクリース]②
⑭	メンズヘアメイク②	⑭	まとめ①
⑮	メンズヘアメイク③	⑮	まとめ②
準備学習 時間外学習	ファッション&トレンドリサーチ・SNSの作成発信	評価方法	出席率と技術のテスト
受講生への メッセージ	プロとして実践力と対応力を身に付け、意識と知識を高めていきましょう。	使用教科書 教材 参考書	都度に配布

## 2023年度 授業シラバス

科目名	スタジオワーク	必修 選択	必修	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4)	開講区分	通年

### 【授業の学習内容】

音楽エンタテインメントの一翼としてラジオができる事は何なのか。FM番組に軸に、音楽ビジネスや報道の基本などバランスよくラジオを学んでいただきます。

### 【到達目標】

やる気さえあれば、誰でも出来るしまうラジオディレクション。誰にでも出来るからこそ、奥深さや難しさがあります。現場に立って、挫折しない信念の育成、アイデアの出し方を習得していただき、人間力を高めます。

### 【教員の略歴】

制作会社のADからキャリアをスタートし、ラジオ歴今年で30年。ABC、FM大阪、α-station、Kiss-FM、FM滋賀などで制作を重ね、7年半架空の外国人DJを演じる。  
日米のラジオ業界に明るく、自らも制作現場に立つ制作会社の代表。

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	台本授業で作った自己PRを収録してみよう	①	アメリカのラジオってどんな感じ？アメリカ人気ラジオ局の生放送を聴きながら今後の日本のラジオを占う
②	ラジオ制作で大切なこと	②	実践・台本授業で作成したコーナーを収録してみよう
③	メッセージを書いてみる	③	ゲストへの対応
④	フリートーク入門①・自然なトークを目指す	④	台本授業で作成したコーナーを収録
⑤	フリートーク入門②・グループディスカッション	⑤	台本授業で作成したコーナーを収録
⑥	実践・引き出しを増やす①マイクと仲良くなる・声の表情を学ぶ	⑥	台本授業で作成したコーナーを収録
⑦	ゲーム：フラッシュでクイズ	⑦	CM収録 選曲やBGMを選ぶコツ
⑧	台本ゲーム・台本授業で作成した台本をナレ録り。自分と他人の感覚の差を知る	⑧	台本授業で作成したコーナーを収録
⑨	制作 vs DJ模擬オーディション	⑨	台本授業で作成したコーナーを収録
⑩	台本授業で作った原稿を使って質問	⑩	ニュースを収録してみよう
⑪	実践・引き出しを増やす②インタビュー	⑪	フリートーク入門③・リスナーのメールに対するトーク
⑫	チーム作業・10分番組の制作	⑫	雑談から生み出そう！クイズコーナー大会
⑬	実践・引き出しを増やす③アーティスト、アルバムの紹介	⑬	チーム作業・10分番組の制作
⑭	ヒットって何？ヒット曲の定義を元にした選曲(洋楽・邦楽)	⑭	実践・災害発生時の報道
⑮	台本授業で作ったフォーマットで番組進行	⑮	自己PRを収録してみよう②～初回との聴き比べも
準備学習 時間外学習	世の中に興味を持ってください。 音楽、ファッション、旅行、ライブ、恋愛、SNS、家族に他人。 浅く広く構いません。そして誰にも負けない分野を作って下さい。	評価方法	課題に対する意欲、チャレンジ精神、向上心を見させていただきます。試験・出席率や対応力なども加味します。
受講生への メッセージ	ラジオの聴き方は人それぞれ。 まず、ラジオに愛着を感じてもらえるような内容になればと考えています。 やってみよう精神で一緒に楽しみましょう。	使用教科書 教材 参考書	回によって、実際の放送原稿や通信社の配信記事、民放連の手引きなどを使用します。いずれもこちらで準備します。

## 2023年度 授業シラバス

科目名	コンセプトワーク	必修 選択	必修	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4)	開講区分	通年

### 【授業の学習内容】

絶対音感や相対音感、キーやコードの話など、一度は聞いたことのある言葉についてお話していきます。音遊びを交えながら基本のドレミからするので安心して受講してくださいね！

### 【到達目標】

耳コピができるように！

### 【教員の略歴】

命をテーマとした楽曲とパワフルかつ透き通った歌声が印象的なシンガーソングライター。大学在学中から講師業を始め、ダンスと弾き語りに興味を持つ。数々のライブをこなし某TV局や町おこしのイベントにも多数出演。

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	音を当てよう！パート①	①	音を当てよう！パート④
②	ドレミファソラシって何？	②	音の距離って何？
③	キーって何？	③	コードって何？
④	どこからでも出来るドレミファソラシとは？	④	第17回と第18回のおさらいをしよう！
⑤	耳コピしよう！	⑤	コードの種類を聴き分けよう！
⑥	第1回～第5回までのおさらいをしよう！	⑥	コード進行を聴き取ろう！
⑦	音を当てよう！パート②	⑦	メロディから度数を聴き取ろう！
⑧	メジャーとは？	⑧	リズムを聴き取ろう！
⑨	マイナーとは？	⑨	第19回～第23回までのおさらいをしよう！
⑩	五度圏とは？	⑩	ハモるって何？
⑪	和音って何？	⑪	ハモってみよう！
⑫	第7回～第11回までのおさらいをしよう！	⑫	音を当てよう！パート⑤(試験でのポイントも伝えます！)
⑬	音を当てよう！パート③(試験でのポイントも伝えます！)	⑬	後期試験
⑭	前期試験	⑭	後期試験のおさらいをしよう！
⑮	前期試験のおさらいをしよう！	⑮	自由にハモろう！

準備学習 時間外学習	授業の復習	評価方法	試験と出席率と授業態度
受講生への メッセージ	音楽の楽しさと難しさが融合している授業ですが、ゲーム感覚で楽しんでやってみてください！ きつときつと、、、いや、絶対楽しいです！！！！	使用教科書 教材 参考書	「リズムと音符に慣れる楽譜初心者のためのやさしいイヤートレーニング」著者:ギルソン・シャクニック/出版社:エー・ティー・エヌ 「ジャズソルフェージュ:ジャズ・ミュージシャンボーカリスト作曲のための移動ドソルフェージュ(12音)とイヤートレーニング(Web音源付)」著者:宇野重行/出版社:JINOジャズ・ミュージック

## 2023年度 授業シラバス

科目名	映像制作	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
自己表現の為の色々なツールの使いこなし 理想の作品作りへ最短距離を探ります							
【到達目標】							
イラストや歌詞動画などそれぞれの個性に合った様々な動画制作および動画を投稿をして歌い手として活動ができるようになる。							
【教員の略歴】							
映像、音楽製作/メディアアーティスト 大阪府立東住吉高等学校(芸能文化科)非常勤講師 イベント、ファッションショー、音楽ライブなどのVJ, 映像演出、プロジェクションマッピング、近年はV-tuberの技術サポート等							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	教室解説 アカウント作成 機材について 相談 質問		①	合成音声の世界(Vocaloid/UTAU)トクロ	
②	プロフ 照明 解説 パルサー レフ(おしやれしてきてください)		②	映像と音源の同期や音ハメ	
③	撮影 画面構成 アングル カメラサイズ		③	タイトル/モーショングラフィックス textalive	
④	撮影 いろんなカメラ go pro360 スタビライザー		④	3D入門	
⑤	編集 モンタージュ コンテ		⑤	フレームアニメーション	
⑥	マイクとモニターについて		⑥	キーフレームアニメーション	
⑦	スマートフォンで収録/DAW ミックス 音声編集		⑦	ロトスコープ	
⑧	映像編集1 スマホ/PC カット編集 premire		⑧	ファイル送信 圧縮 ファイルのあれこれ	
⑨	映像編集2 PC 効果 合成 aviuti/AE		⑨	声変 バ美肉	
⑩	V-tuber アバター 2D/3D		⑩	モーショントラッキング	
⑪	VR体験_1		⑪	DJ/VJ_1	
⑫	VR体験_2		⑫	DJ/VJ_2	
⑬	配信と収録 OBS		⑬	ショートムービー制作	
⑭	テスト 動画アップロード		⑭	テスト ショートムービー	
⑮	ストレージについて		⑮	各個人 活動サポートタイム	

準備学習 時間外学習	歌の歌い込み SNS活動など	評価方法	テスト(実技)/出席日数
受講生への メッセージ	毎回質問を1つ用意してきてください 楽しみましょう	使用教科書 教材 参考書	要googleアカウント USBメモリ,HDDまたはSSD等のデータストレージ

## 2023年度 授業シラバス

科目名	映像編集	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科屋間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
デザインソフトである、「イラストレーター」「フォトショップ」を使用し、基本的な使い方から応用までを学びます。							
【到達目標】							
イラストレーターおよびフォトショップの基礎を身に付け、ポスター・チラシ・パッケージデザイン制作力を身に付ける。							
【教員の略歴】							
映像ディレクター・エディターとして、ミュージックビデオ、TV番組、TVCM、企業VPなど幅広い映像制作に携わる。							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	自己紹介・使用ソフトの基本操作			①	前期の復習		
②	Illustrator基礎① 基本操作			②	Photoshop基礎① 基本操作		
③	Illustrator基礎② ベジェ曲線とトレース			③	Photoshop基礎② 写真加工・補正		
④	Illustrator基礎③ パスとテキスト			④	Photoshop基礎③ レイヤー・マスク		
⑤	Illustrator基礎① マップ製作1			⑤	Photoshop基礎④ パスと切り抜き		
⑥	Illustrator基礎① マップ製作2			⑥	Photoshop基礎⑤ 合成		
⑦	Illustrator課題② グラフ製作1			⑦	Illustrator & Photoshop応用①		
⑧	Illustrator課題② グラフ製作2			⑧	Illustrator & Photoshop応用②		
⑨	Illustrator課題③ タイポグラフィ製作1			⑨	Illustrator & Photoshop連携① 表現の構成1		
⑩	Illustrator課題③ タイポグラフィ製作2			⑩	Illustrator & Photoshop連携② 表現の構成2		
⑪	Illustrator課題④ レイアウト1			⑪	Illustrator & Photoshop連携③ 表現の構成3		
⑫	Illustrator課題④ レイアウト2			⑫	後期課題① 実践課題制作1		後期試験
⑬	前期課題① 実践課題制作1		前期試験	⑬	後期課題② 実践課題制作2・ブラッシュアップ		
⑭	前期課題② 実践課題制作2・ブラッシュアップ			⑭	後期課題③ 実践課題制作3・ブラッシュアップ		
⑮	前期課題③ 実践課題制作3・プレゼン&講評			⑮	後期課題④ 実践課題制作4・プレゼン&講評		
準備学習 時間外学習	各課題において授業内で提出できない場合は、時間外で課題に励み、提出期限までに完成させること。			評価方法	平常点(各課題提出率・提案力・出席率)で評価する。各課題提出の締切に間に合わない場合、評価に値しない。また、前期・後期の試験は評価対象として必須である。		
受講生への メッセージ	PhotoshopとIllustratorを基礎から学びます。基礎がしっかりしていないと応用はできません。この2つをソフトを一通り操作できるようになると、クリエイティブの幅がかなり広がります。その準備と捉え、受講してください。真面目に取り組み、技術・考え方を学んでください。			使用教科書 教材 参考書	参考書は初回授業にて紹介。		

## 2023年度 授業シラバス

科目名	ムービーテクニック	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
即戦力になる為の機材の扱い方、仕事への心構えなどを中心に、実践をメインとした学習。							
【到達目標】							
撮影の基本・応用を学び、在学中の撮影現場でスムーズに収録できる技術を身につける。 *現場への即戦力を育てる！							
【教員の略歴】							
朝日放送を中心に「熱闘甲子園」や「虎バン」など、ENGカメラマンとしての撮影経験を持つ。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	カメラの操作方法おさらい	①	簡易サブシステムについて
②	1Kの合わせ方・イマジナリーライン	②	簡易サブシステムの応用
③	複数のカメラを使用する撮影の基本	③	生徒だけで簡易サブを組む
④	複数のカメラを使用する撮影	④	生徒だけで簡易サブを組む
⑤	特殊撮影(レールの使用)	⑤	生徒だけで簡易サブを組み、収録する(メイキング撮影)
⑥	特殊撮影(クレーンカメラの使用)	⑥	生徒だけで簡易サブを組み、収録する(メイキング撮影)
⑦	特殊撮影(レール・クレーンカメラの使用)	⑦	収録映像のプレビュー・確認
⑧	複数のカメラを使用する撮影の基本	⑧	色んなカメラを使用する
⑨	複数のカメラを使用する撮影	⑨	色んなカメラを使用する
⑩	試験前対策	⑩	試験前対策
⑪	前期試験(今までのおさらい)	⑪	後期試験
⑫	30秒動画	⑫	色んなサブ機材を使用する
⑬	音声収録について(マイク関係)	⑬	色んなサブ機材を使用する
⑭	音声収録について(ミキサー関係)	⑭	種類の違うカメラでサブを組む
⑮	カメラでの音声収録方法	⑮	1年間のおさらい

準備学習 時間外学習	TVやライブ映像・マンガ等、 自分の好きなジャンルだけでなく幅広く色々な映像を見ましょう。	評価方法	出席率・授業態度・テストでの評価
受講生への メッセージ	実技がメインの授業です。 学校内だけでなく外に出る事もあります。 動きやすい服装・靴などを心掛けて下さい。	使用教科書 教材 参考書	PMW-320K/EX1R/Z280などのカメラ 音声・照明・特殊機材



## 2023年度 授業シラバス

科目名	ステージワーク	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科屋間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
イベントの基礎を学ぶ							
【到達目標】							
統一基礎を学び、どの場面でも活躍できる人材を目指す							
【教員の略歴】							
TV番組、企業VP、イベント企画など幅広い制作に携わる。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	オリエンテーション①	①	イベント基礎⑫
②	オリエンテーション②	②	用語まとめ
③	イベント基礎①	③	非日常性/計画性について
④	イベント基礎②	④	プラスHの考え方
⑤	イベント基礎②	⑤	コミュニケーションメディアについて
⑥	イベント基礎④	⑥	企画と計画について
⑦	イベント基礎⑤	⑦	アイデア発想法
⑧	イベント基礎⑥	⑧	実施計画と役割の構成内容
⑨	イベント基礎⑥	⑨	イベントの制作推進
⑩	イベント基礎⑦	⑩	4大管理
⑪	イベント基礎⑧	⑪	会場選びについて
⑫	イベント基礎⑨	⑫	スタッフィングとキャストイング
⑬	テスト対策	⑬	コンプライアンス
⑭	尺貫法の計算	⑭	ユニバーサルイベント
⑮	イベント基礎⑪	⑮	自分の理想のイベント作成

準備学習 時間外学習	特になし	評価方法	授業態度 テスト点数
受講生への メッセージ	イベントを1から知りどんなイベントでも対応できる対応力を養ってきましょう！	使用教科書 教材 参考書	ノート・筆記用具が必要になります

## 2023年度 授業シラバス

科目名	PAテクニック	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 音響システムを構築する上での基本を学ぶ							
【到達目標】 機材の操作やシステム構築を理解する。							
【教員の略歴】 ダンスイベントや音楽イベントなど、関西中心に活躍中。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	マイクケーブルの仕組み	①	ワイヤレスマイク1
②	スピーカーケーブルの仕組み	②	ワイヤレスマイク2
③	座学: スタンドスピーカー	③	エフェクター1
④	音響システム1	④	エフェクター2
⑤	音響システム2	⑤	XLVCシステム1
⑥	小テスト	⑥	XLVCシステム2
⑦	マイクロフォン1	⑦	小テスト
⑧	マイクロフォン2	⑧	進路ミュージカルシステム1
⑨	マルチケーブルシステム	⑨	進路ミュージカルシステム2
⑩	アナログミキサー1	⑩	進路ミュージカルシステム3
⑪	アナログミキサー2	⑪	システムチューニング1
⑫	アナログミキサー3	⑫	システムチューニング2
⑬	音響システム構築	⑬	後期試験
⑭	前期試験	⑭	WE ARE対策1
⑮	前期おさらい	⑮	WE ARE対策2
準備学習 時間外学習	特になし	評価方法	出席、授業態度、テスト
受講生への メッセージ	音響機材はむづかしいけど面白い！！ 機材を構築することや操作を楽しみながらお覚えましょう	使用教科書 教材 参考書	

## 2023年度 授業シラバス

科目名	ライティングテクニック	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
照明の基本知識の学び、実践を繰り返し行うことで技術の習得する							
【到達目標】							
照明の基礎を学び、仕込みから明かりづくり・本番の一連の流れを行えるようにする							
【教員の略歴】							
大阪・森ノ宮ピロティホールの照明管理。 数多くの芝居、ミュージカルの照明オペレーターとして活躍。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	舞台用語について/ケーブルの巻き方	①	劇場の機構について
②	照明機材について①	②	効果器具について①
③	作業時の安全管理	③	効果器具について②
④	照明機材について②/ケーブル処理について	④	電気容量について/ケーブルの種類
⑤	カラーフィルターについて	⑤	調光卓について(パッチ・エフェクト)
⑥	照明仕込図・テンプレートについて	⑥	調光卓について(エフェクト)
⑦	回路取り	⑦	調光卓について(サブマスター)
⑧	調光卓について(パッチ作業)	⑧	調光卓について(CUE)
⑨	シュート	⑨	調光卓について(まとめ)
⑩	LED照明について	⑩	DMX信号について/電源方式
⑪	LED照明の仕込み方	⑪	照明プランニング①
⑫	仕込みから撤収までの流れについて	⑫	照明プランニング②
⑬	音のきっかけ、明かり作り方	⑬	後期試験
⑭	前期試験	⑭	ムービングライト①
⑮	舞台照明の名称と役割	⑮	ムービングライト②
準備学習 時間外学習	授業時間内だけでは習熟できないと思うので、 時間を見つけて機材に触れて復習をしっかりとすること	評価方法	出席・授業態度・実技試験を総合的に評価する
受講生への メッセージ	動きやすい服装で受講すること	使用教科書 教材 参考書	特になし

## 2023年度 授業シラバス

科目名	パフォーマンステクニック	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 ダンスの基礎を学び踊れる身体作りと、表現力をつける。							
【到達目標】 ジャズダンスの基礎を学び、俳優・ミュージカルアクターに必要な表現力・技術を習得する。							
【教員の略歴】 ミュージカルスクールを卒業後ダンサー&振付師として活躍。スペイン村・パレード&ショー振付 多数ミュージカル・CM出演							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	エクササイズ説明①	①	大きく動く①
②	エクササイズ説明②	②	大きく動く②
③	エクササイズ説明③	③	大きく動く③
④	エクササイズ説明④	④	空間を上手く使う①
⑤	エクササイズ説明⑤	⑤	空間を上手く使う②
⑥	基本ステップとテクニック①	⑥	空間を上手く使う③
⑦	基本ステップとテクニック②	⑦	表現力をつける①
⑧	基本ステップとテクニック③	⑧	表現力をつける②
⑨	基本ステップとテクニック④	⑨	表現力をつける③
⑩	基本ステップとテクニック⑤	⑩	ステージを意識して踊る①
⑪	体幹トレーニング①	⑪	ステージを意識して踊る②
⑫	体幹トレーニング②	⑫	ステージを意識して踊る③
⑬	体幹トレーニング③	⑬	後期試験
⑭	前期試験	⑭	総合①
⑮	体幹トレーニング④	⑮	総合②

準備学習 時間外学習	特になし	評価方法	出席率・授業態度・テスト
受講生への メッセージ	授業で学んだことを自主練習でしっかり身体に落とし込んで 身体の基盤を作ってください。	使用教科書 教材 参考書	特になし

## 2023年度 授業シラバス

科目名	ヴォイス&ヴォーカル	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年

### 【授業の学習内容】

ステージパフォーマンスに必要な基礎、技術(軽い体づくり、発声基礎、歌唱指導、ステージング)

### 【到達目標】

人前で聴かせ魅せることのできるステージングを目指します！

### 【教員の略歴】

コーラスグループとして14年間様々なステージに立つと同時にゴスペルワークショップでのディレクターとしての経歴を持つ。独立後は、関西、関東で活躍するボーカルユニットUnlimited toneが主宰する歌のワークショップのディレクターや企業のワークショップ、アイドルグループ等のボイストレーナーとしても活躍中。

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	基礎体力、発声練習 個々のレベルチェック ①	①	基礎体力、リズム練習、発声基礎① 個別アドバイス、ステージングチェック
②	基礎体力、発声練習 個々のレベルチェック ②	②	基礎体力、リズム練習、発声基礎① 個別アドバイス、ステージングチェック
③	基礎体力、発声基礎、リズム練習① 個別アドバイス	③	基礎体力、リズム練習、発声基礎② 個別アドバイス、ステージングチェック②
④	基礎体力、発声基礎、リズム練習② 個別アドバイス	④	基礎体力、リズム練習、発声基礎② 個別アドバイス、ステージングチェック②
⑤	基礎体力、リズム練習、発声基礎① 個別アドバイス	⑤	基礎体力、リズム練習、発声基礎③ 個別アドバイス、ステージングチェック③
⑥	基礎体力、リズム練習、発声基礎② 個別アドバイス	⑥	基礎体力、リズム練習、発声基礎③ 個別アドバイス、ステージングチェック③
⑦	基礎体力、リズム練習、発声基礎③ 個別アドバイス	⑦	基礎体力、リズム練習、発声基礎④ 個別アドバイス、ステージングチェック④
⑧	基礎体力、リズム練習、発声基礎④ 個別アドバイス	⑧	基礎体力、リズム練習、発声基礎④ 個別アドバイス、ステージングチェック④
⑨	基礎体力、リズム練習、発声基礎⑤ 個別アドバイス	⑨	基礎体力、リズム練習、発声基礎⑤ 個別アドバイス、ステージングチェック⑤
⑩	基礎体力、リズム練習、発声基礎⑥ 個別アドバイス	⑩	基礎体力、リズム練習、発声基礎⑤ 個別アドバイス、ステージングチェック⑤
⑪	前期試験の準備 個別アドバイス	⑪	後期試験の準備 個別アドバイス
⑫	前期試験の準備 個別アドバイス	⑫	後期試験の準備 個別アドバイス
⑬	前期試験 実技試験	⑬	後期試験 実技試験
⑭	前期試験 実技試験	⑭	後期試験 実技試験
⑮	前期まとめ	⑮	総評
準備学習 時間外学習	ステージングのブラッシュアップ、歌唱指導後の復習	評価方法	実技試験・ステージング全般(技術面、ステージに立つ際の好感度、取り組む姿勢等)が評価になります。
受講生への メッセージ	ステージングが格好良くなると、自信がつかます！1年生は先ず自分の好きなアーティストを手本にしてトライしてきましょう！2年生はステージに立つ自分をより格好良くするための研究を欠かさず実践していきましょう！	使用教科書 教材 参考書	軽く体を動かすこともあるので動きやすい格好をお願いします。

## 2023年度 授業シラバス

科目名	ダンスパフォーマンステクニック	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
振り付けをメインにダンスの基礎能力、創造性をきたえていきます。							
【到達目標】							
伝えることの大切さ。創造したものを表現する能力を身につけてもらいます。							
【教員の略歴】							
数多くのダンス大会に出場。講師としてもダンスを指導							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	自己紹介/基礎能力確認	①	後期目標発表会
②	振り付け	②	振り付け
③	振り付け	③	振り付け
④	シューティング	④	シューティング
⑤	振り付け	⑤	振り付け
⑥	振り付け	⑥	振り付け
⑦	シューティング	⑦	プチ発表会
⑧	イメージトレーニング/アイソレ/基礎固め	⑧	振り付け
⑨	振り付け	⑨	振り付け
⑩	振り付け	⑩	シューティング
⑪	シューティング	⑪	テスト課題振り付け
⑫	テスト課題振り付け	⑫	テスト課題振り付け
⑬	テスト課題振り付け	⑬	テスト
⑭	テスト	⑭	後期反省会
⑮	前期反省会	⑮	振り付け/シューティング
準備学習 時間外学習	家での振り付け課題の練習。イメージトレーニング、アイソレーション、創造、反省。	評価方法	試験、授業態度。ダンスに対するのこだわり。吸収力。
受講生への メッセージ	楽しくのびのびとレッスンを受けてくれるとうれしいです。一緒に頭も体も動かして成長しましょう。	使用教科書 教材 参考書	特になし

## 2023年度 授業シラバス

科目名	ヘアスタイリング	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
オーダーのスタイルを作ることができるスタイリスト							
【到達目標】							
ヘア基礎技術習得・応用ヘアの対応							
【教員の略歴】							
ホテル婚礼全般 一般サロン ヘアメイク着付 まつ毛エクステ							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	前年度復習	①	前期復習
②	似合わせメンズ	②	模写 洋①
③	子供アレンジ	③	模写 洋②
④	年代別アレンジ 10～20代	④	模写 和①
⑤	年代別アレンジ 30～40代	⑤	模写 和②
⑥	巻き下ろし・ハーフアップ	⑥	巻き下ろし・ハーフアップ
⑦	ハーフアップ・三つ編み・編み込み	⑦	ハーフアップ・ポニーテール
⑧	似合わせ 洋①	⑧	成人式ヘア①
⑨	似合わせ 洋②	⑨	成人式ヘア②
⑩	似合わせ 和①	⑩	成人式ヘア③
⑪	似合わせ 和②	⑪	卒業式ヘア①
⑫	七五三 洋アレンジ	⑫	試験対策
⑬	七五三 和アレンジ	⑬	試験
⑭	試験対策	⑭	試験フォロー・課題克服
⑮	試験	⑮	卒業式ヘア②
準備学習 時間外学習	オーダーされたスタイルを自分でイメージする	評価方法	実技試験・授業態度・出席率
受講生への メッセージ	人任せにせず社会人になる準備・責任と自覚を持って行動する	使用教科書 教材 参考書	ウィック・クランプ・コーム・ブラシセット・ゴム・ ホットカーラー・アイロン・毛タボ・筆記用具

## 2023年度 授業シラバス

科目名	メイクテクニク	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
チャウチャウなどの学内のイベントや撮影の現場実習。ヘアメイクコンテストのチャレンジ。作品BOOKの制作。							
【到達目標】							
映像作品や舞台制作に企画段階からチームとして関わることで、チームワークの習得とヘアメイクスキルの向上および現場対応力を身につける。							
【教員の略歴】							
数多くのタレントのヘアメイクを担当							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	ヘアメイク技術チェック	①	コンテスト本番
②	コンテスト対策①[企画・計画]	②	SNS&BOOK作品制作①[企画・計画]
③	コンテスト対策②[衣装準備]	③	SNS&BOOK作品制作②[ナチュラル&キュート]
④	コンテスト対策③[メイクトレーニング]	④	SNS&BOOK作品制作③[フレッシュ&カジュアル]
⑤	コンテスト対策④[ヘアートレーニング]	⑤	ライブ現場実習③[ステージ用ヘアメイク]
⑥	撮影現場実習①[映像用ヘアメイク]	⑥	ライブ現場実習④[ステージ用ヘアメイク]
⑦	ライブ現場実習①[ステージ用ヘアメイク]	⑦	SNS&BOOK作品制作④[エレガント&グラマラス]
⑧	コンテスト対策⑤[ヘアメイクトレーニング]	⑧	SNS&BOOK作品制作⑤[クール&モード]
⑨	コンテスト対策⑥[ヘアメイクトレーニング]	⑨	SNS&BOOK作品制作⑥[自由テーマ1]
⑩	コンテスト対策⑦[ヘアメイクトレーニング]	⑩	撮影現場実習④[映像ヘアメイク]
⑪	ライブ現場実習②[ステージ用ヘアメイク]	⑪	SNS&BOOK作品制作⑦[自由テーマ2]
⑫	撮影現場実習②[映像ヘアメイク]	⑫	ライブ現場実習⑤[ステージ用ヘアメイク]
⑬	コンテスト対策⑧[ヘアメイク&衣装チェック]	⑬	ライブ現場実習⑥[ステージ用ヘアメイク]
⑭	撮影現場実習③[映像ヘアメイク]	⑭	SNS&BOOK作品制作⑧[自由テーマ3]
⑮	コンテスト対策⑧[最終ヘアメイク&衣装チェック]	⑮	撮影現場実習⑤[映像ヘアメイク]
準備学習 時間外学習	特になし	評価方法	試験、出席率を最優先で評価します。
受講生への メッセージ	あらゆる現場に対応するスキルと、基本の技術力を高めながらオリジナリティある作品を制作していきましょう。	使用教科書 教材 参考書	特になし



## 2023年度 授業シラバス

科目名	ファッションスタイリング	必修 選択	選択	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
スタイリスト、ヘアメイクとして現場でも通用する共通の動きやスキル・マナー、現場での基本的な常識を身につける							
【到達目標】							
現場で通用するベースを身につける							
【教員の略歴】							
スチールや映像のスタイリングとディレクションや、舞台衣装監修、飲食店のフロアデザイン等を手掛ける							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	スタイリング実践①(実際の絵コンテやPPMを見てスタイリング&ヘアメイク提案): CM 1	①	スタイリング実践⑤映像(ドラマ・映画) 導入
②	スタイリング実践② CM-2	②	スタイリング実践⑥香盤表の作り方
③	スタイリング実践③ スチール-1	③	スタイリング実践⑦台本を読んでん衣装選び1-1
④	スタイリング実践④ スチール-2	④	スタイリング実践⑧台本を読んでん衣装選び1-2
⑤	スタイリング応用①トレンドを取り入れたスタイリングとヘアメイク-1	⑤	スタイリング実践⑨台本を読んでん衣装選び2-1
⑥	スタイリング応用② -2	⑥	スタイリング実践⑩台本を読んでん衣装選び2-2
⑦	スタイリング応用③ 6末撮影に向けたヘアメイク提案-1	⑦	スタイリング応用⑧撮影に向けたヘアメイク検証&実践
⑧	スタイリング応用④ 撮影メイク実践	⑧	スタイリング応用⑨撮影準備
⑨	スタイリング応用⑤ 撮影に向けた最終確認	⑨	スタイリング自由課題①
⑩	トレンド検証① 秋冬のトレンドを予想	⑩	スタイリング自由課題②
⑪	スタイリング応用⑥次回撮影に向けたヘアメイク検証	⑪	スタイリング自由課題③
⑫	スタイリング応用⑦次回撮影のヘアメイク実践	⑫	スタイリング応用11撮影に向けたヘアメイク検証&実践
⑬	課題制作①作品撮影-1	⑬	撮影準備
⑭	課題制作②作品撮影	⑭	スタイリング自由課題:提出
⑮	課題制作②作品撮影	⑮	スタイリング自由課題:プレゼン
準備学習 時間外学習	プレゼン準備、現場実習	評価方法	小テストやプレゼン作品による評価出席率・授業態度
受講生への メッセージ	ファッションにおける情報格差がなくなった今だからこそ、洋服を選ぶ審美眼を磨いていきましょう	使用教科書 教材 参考書	適宜用意

## 2023年度 授業シラバス

科目名	キャリア教育	必修 選択	必修	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	60 (4)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
キャリア教育プログラムの導入や、検定取得に向けた、Microsoft Azure AI試験対策、ホスピタリティコーディネーター講座対策、及び進路についての企業研究やグループワークなどを実施							
【到達目標】							
キャリア教育プログラムなどを通して、社会人基礎力を磨き、社会人としてのマインドを身に付ける							
【教員の略歴】							
秘書検定1級・ビジネス技能検定・サービス接客準1級を取得し、大学・専門学校で約20年秘書検定、ビジネスマナー、就職指導を担当しています。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	キャリアプログラムについて導入授業 (担任の自己紹介をふまえた安心安全なクラスづくり)	①	企業研究(卒業生の成功事例を含めた業界&会社紹介)
②	職業観について、卒業までのやるべきこと逆算する (職業理解～イメージとのギャップをなくした目標設定)	②	企業研究(卒業生の成功事例を含めた業界&会社紹介)
③	キャリアサポートアンケート Microsoft Azure AI試験についての説明	③	卒業生オンラインディスカッション② (夢をもっと自分にとって身近なものにする！)
④	Microsoft Azure AI試験対策講座	④	企業様宛のメールの書き方、電話の問い合わせ方について (メールのやり取りを実演)
⑤	Microsoft Azure AI試験対策講座	⑤	グループワーク発表「ももたろう」 桃太郎のお供の犬・猿・雉から1匹をリストラして、あらたに1匹動物を追加するならどう するのか？
⑥	Microsoft Azure AI試験	⑥	TED「エイミー・カディ：ボディランゲージが人を作る」 グループワーク発表&レポート
⑦	TED「植松努氏 思うは招く」上映 グループワーク発表&レポート	⑦	自己PRの書き方、作り方、そして伝え方
⑧	卒業生オンラインディスカッション① (夢をもっと自分にとって身近なものにする！)	⑧	TED「ティム・アーバン：先延ばし魔の頭の中はどうなっているか」グループワーク発表&レポート
⑨	求人&オーディション実績紹介 (今年度の概要を用いて何パターンか詳しく説明)	⑨	卒業生オンラインディスカッション③ (夢をもっと自分にとって身近なものにする！)
⑩	ホスピタリティコーディネーター講座対策	⑩	面接対策～よく聞かれる質問リストとは～ (相手に印象良く対応するために必要なことを考える)
⑪	ホスピタリティコーディネーター講座対策	⑪	面接対策～よく聞かれる質問リストとは～ (相手に印象良く対応するために必要なことを考える)
⑫	ホスピタリティコーディネーター試験	⑫	TED「エミリー・ワブニック：天職が見つからない人がいるのはどうしてでしょう？」グループワーク発表&レポート
⑬	夏休みに向けての課題設定、目標設定作成	⑬	マネー教育について 卒業後の初任給からのシミュレーション
⑭	TED「ガイ・ウィンチ 感情にも応急手当が必要な理由」グループワーク発表&レポート	⑭	自分の1年後の将来像を考える
⑮	企業研究(卒業生の成功事例を含めた業界&会社紹介)	⑮	まとめ
準備学習 時間外学習	授業で学んだことをしっかり復習すること、習慣にすることを目標にしましょう！	評価方法	出席率とレポート評価
受講生への メッセージ	社会人基礎力は日常の意識づけが大事になってきます！今から出来ることを早めに習得し、自分の進路に目を向けた方法論を一緒に学びましょう！	使用教科書 教材 参考書	資料配布

## 2023年度 授業シラバス

科目名	進級制作	必修 選択	必修	年次	1	学科	デジタルメディア科昼間Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
映画・映像の企画を0から構想し、企画・演出・技術力を学ぶ。作品制作通じ、チームワークの重要性、個々のセルフプロデュースの構築を目指す。「やりたい、なりたい」に真剣に、ガムシャラに向き合う事。							
【到達目標】							
自身の持つイメージを表現し、発想～調査～準備～表現～演出～技術などの点としっかり向き合い、個々・周囲の視野・目標を高める。							
【教員の略歴】							
開映画ではプロデューサーを担当。また映画表現のみならず、MVディレクションやアーティストとして活動							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	オリエンテーション / 今後について / 映画制作について	①	<ショート映像制作②>上映 / <進級制作>始動
②	映画制作について / デモ脚本会議実践	②	<進級制作(～10分)> 企画プレゼン・チームスタッフ班分け
③	セルフプロデュース / 企画の考案 <ショート映像制作① (15秒)>企画始動	③	<進級制作> 各部準備(シナリオ・ロケ案・美術、キャスト案など)
④	<ショート映像制作①> 構成・イメージコンテ作成	④	<進級制作> 各部準備(シナリオ・ロケ申請、スケジュール作成)
⑤	<ショート映像制作①> 準備・撮影(スマホ・学内予定)	⑤	<進級制作> 各部準備(衣装合せ・香盤表など)
⑥	<ショート映像制作①> 撮影(スマホ・学内予定)・編集	⑥	<進級制作> 最終準備(リハーサル、カメラテストなど)
⑦	<ショート映像制作①> 上映 <ショート映像制作②(2分)>企画始動	⑦	<進級制作> 撮影週間①
⑧	<ショート映像制作②> 企画会議・スタッフ班分け ※スタッフ会議の仕方について	⑧	<進級制作> 撮影週間②
⑨	<ショート映像制作②> 各部準備 (シナリオなど) ※ロケハン、キャスティングの仕方について説明	⑨	<進級制作> ポスプロ週間① ラッシュ上映・撮影撤収
⑩	<ショート映像制作②> 各部準備(ロケ案・キャスト・美術案) ※ロケ申請、スケジュール作成の仕方について	⑩	<進級制作> ポスプロ週間② 編集
⑪	<ショート映像制作②> 各部準備(香盤表作成、カメラテスト)	⑪	<進級制作> ポスプロ週間③ 編集・SE作成
⑫	<ショート映像制作②> 撮影①	⑫	<進級制作> ポスプロ週間④ 編集・MA・カラコレ
⑬	<ショート映像制作②> 撮影②	⑬	<進級制作> ポスプロ週間⑤ 編集・MA・カラコレ・クレジット
⑭	<ショート映像制作②> 編集	⑭	<進級制作> ポスプロ週間⑥ 編集仕上げ
⑮	前期のまとめ / 後期について	⑮	<進級制作> 作品上映・提出 / 総合まとめ口
準備学習 時間外学習	たくさんの作品を観ましょう	評価方法	【評価方法】作品制作提出を基本とし、授業拝聴姿勢を評価とする。 【評価基準】提出作品における授業理解度を計る 【評価割合】出席率評価・授業態度・試験
受講生への メッセージ	前期はまず、思う事・やってみたい事・経験する事柄・物事に対して、一点一点、懸命に向き合しましょう。そして、この先に目指す職業・役職において即戦力として活躍できるよう、授業を組みます。	使用教科書 教材 参考書	授業内で使用する映像や映画、各回に合わせた資料の提示